

平成30年4月4日

各 位

中野区保健所長

### 中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第13週(3月26日～4月1日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

#### 記

##### 1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)

##### 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第12週)

##### 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第11週・抜粋)

#### 区内定点よりの調査票通信(13週速報)

・インフルエンザ簡易検査の結果は、A型15人、B型3人、計18人、定点当たり1.8人でした(小児科および内科インフルエンザ定点の合計)。

#### コメント

○区内インフルエンザ定点からの患者報告数は18人、定点当たり1.8人でした。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数はやや多い状態が続いています(24人、定点当たり4.0人)。

○今週、2類の全数届出として結核が報告されました。患者さんは80歳代の女性(肺結核および結核性胸膜炎、喀痰塗抹陽性)で、急性腎不全のため透析実施中です。

○今週、4類の全数届出としてA型肝炎が報告されました。患者さんは30歳代の男性で、全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸と肝機能異常がありました。国内旅行や外食等に同行した友人も2月中にA型肝炎を発症しており、生ガキ等による経口感染が疑われます。

○今週、5類の全数届出として後天性免疫不全症候群(無症候性キャリア)が報告されました。患者さんは20歳代の男性で、入院時の術前検査で感染判明しました。異性間または同性間性的接触が原因とされています。

○今週、5類の全数届出として百日咳が報告されました。患者さんは10歳代の男性で、持続する咳と、抗PT抗体価の高値により診断されました。先に発症した母親からの感染とされています。

#### お知らせ

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

感染症の発生状況等についてお気づきの点がありましたら、お気軽に情報をお寄せください。紙面充実のため、是非、多くのご意見をお寄せください。

《内容についてのお問い合わせ、感染症情報はこちらへ》

中野区保健所 保健予防分野 Tel. 3382-6500 Fax. 3382-7765  
e-mail [hokenyobo@city.tokyo-nakano.lg.jp](mailto:hokenyobo@city.tokyo-nakano.lg.jp)

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	9週	10週	11週	12週	13週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核	7		3	1	1	21
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
	コレラ						
	細菌性赤痢						
四類	腸管出血性大腸菌感染症						
	腸チフス						
	パラチフス						
	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎			1		1	2
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
	ポツリヌス症						
	マラリア						
	野兔病						
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	9週	10週	11週	12週	13週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢						
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	後天性免疫不全症候群					1	3
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒						4
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳					1	1
風しん							
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	9週	10週	11週	12週	13週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	133	87	52	30	18	3112
小児科	RSウイルス感染症		1	1		5	12
	咽頭結膜熱			1	1		7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	32	26	19	24	287
	感染性胃腸炎	43	33	37	26	42	547
	水痘	2	7	9	1	3	59
	手足口病	2	1		1		8
	伝染性紅斑	1		2	1	1	13
	突発性発疹	6	4	5	3	6	52
	ヘルパンギーナ						1
	流行性耳下腺炎	1	3	2	2		15
	不明発疹症	1			1		4
	MCLS(川崎病)						2
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎					1	5
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2